

木製エクステリアの商品開発事例

デザイン・工芸部 中村寿一

木製エクステリア研究会

私たちは山を活性化することが自然環境の保全の一助になると信じ、そのためには県産材、特に杉材の需要拡大が必要と考え、研究会を平成7年9月に設立しました。会員は製材、住宅、建材、家具、建具、防腐防蟻処理、FRP、環境デザイン、エクステリアデザインなど各分野のエキスパートの集まりです。木材を住宅資材としてだけでなく環境アメニティとして利用しようと木材保護や加工について改めて勉強を重ねて参りました。

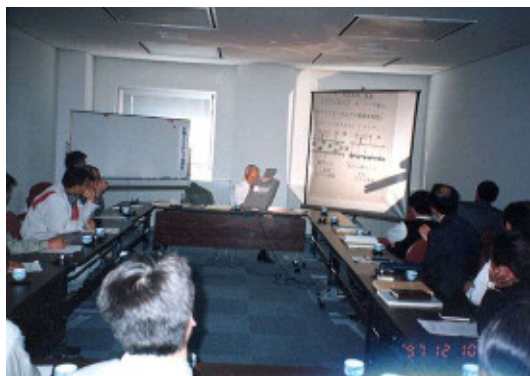
昨年度は、県中小企業団体中央会の多角的連携組織開発支援事業のご指導により今までの研究をさらに深めることができ、その成果の一端として3月14日、15日に黎明館において「木製エクステリアフェア」を開催し、家庭のガーデンスペースでのエクステリア製品を発表する機会を得ることができました。フェアには2日間で2,200人の来場者があり、県産杉材を利用した家庭用エクステリア製品の良さを、多数の消費者にPRすることができました。

◆研究会メンバー

(有)有元木材化工
岩崎産業(株)
(株)エコモ
つかさ工芸
(株)南日パーク計画設計事務所
(株)野元
藤田木材工業(株)
(株)マツシタデザイン
山佐木材(株)
大和木材(株)
(株)和田木工所



◆製品開発会議



◆屋外塗装技術講習会



◆「木製エクステリアフェア」